



# 3.11 ふくしま追悼復興祈念行事 in 会津

# 輝け未来!

東日本大震災から11年。  
追悼と復興への思いを込めて  
キャンドルを灯します。  
震災を自分事として捉え直し、  
経験や教訓、災害への  
備えについてともに考え、  
未来へつないでいくことが、  
私たちの責務です。

## 2022.3.11 [fri]

## 復興シンポジウム

**シンポジウム  
会場観覧  
定員50名様**

**事前申込制**


<http://www.rfc.jp/311aizu/>



専用申込  
フォーム  
※希望者多数の  
場合は抽選と  
なります。

県立川口高校生徒による発表、小学校児童による作文朗読、復興と防災についてのディスカッション  
会津若松市生涯学習総合センター(會津稽古堂)  
多目的ホール(会津若松市栄町3-50)

14:00~



**進行担当 大和田 新**  
フリーアナウンサー。  
1977年ラジオ福島入社。  
放送部長、編成局長を経て役員待遇編成局  
専任局長を務めた。2015年3月、ラジオ福島を定年退職。  
その後も長寿番組【大和田新のラヂオ長屋】を担当。  
東日本大震災後は一貫して被災地支援、福島の復興を  
呼びかけている。

## キャンドルナイト

県会津若松合同庁舎正面玄関前  
(会津若松市追手町7-5)

申込不要

観覧自由

17:30~



復興シンポジウム・キャンドルナイト

**YouTubeライブ配信**

申込  
不要

新型コロナウイルス感染症  
感染防止について

- ・来場の際はマスクの着用をお願いします。
- ・会場内での3密回避にご協力ください。
- ・問診票記入などのご協力をお願いします。
- ・当日、体調が悪い場合はライブ配信をご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、内容を変更する場合がございます。



**主催** 福島県会津地方振興局

協力 / 県立川口高校・社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会

お問合せ / ラジオ福島 営業企画部 TEL.024-531-4320 [平日9:15~18:15]

# 3. 1 1 福島追悼復興祈念行事 in 会津 輝け！未来

開催日：令和4年3月11日（金）

ライブ配信

「3. 1 1 福島追悼復興祈念行事in会津「輝け！未来」は、第一部、第二部ともに、会津地方振興局復興支援・地域連携室 YouTubeチャンネルでライブ配信します。



## 第一部 復興シンポジウム

会場 会津若松市生涯学習センター（會津稽古堂）  
多目的ホール  
（会津若松市栄町3-50）

時間 14:00～16:00（13:30開場）

司会 大和田 新（フリーアナウンサー）

観覧申込

シンポジウムは観覧無料（定員50名）ですが、事前申込が必要です。特設HPよりお申し込みください。  
<http://www.rfc.jp/aizu311/>



事前申込制  
観覧無料

14:00～	高校生からの復興への思いを込めたメッセージ 県立川口高校生徒による発表 テーマ①「震災による食の風評被害からの復興の歩み」 テーマ②「新潟・福島豪雨からの復興の歩み」
14:35～	作文朗読 高橋 瑛心さん（一箕小学校3年） 「おほさまになったおまわりさん」 （第28回全国小学生作文コンクール 内閣総理大臣賞受賞）
14:40～	パネルディスカッション テーマ「2つの災害と未来についてともに考える ～3. 1 1と新潟・福島豪雨災害～」 パネラー 鈴木宏孝氏 （元会津地方なみえ会会長） 小野覚久氏 （元いわき市立豊間中学校教諭、現足利短期大学准教授） 高橋 希氏 （会津若松市内の郵便局勤務、高橋瑛心さんの母） 鈴木 康氏 （会津若松市社会福祉協議会地域福祉課長）

## 第二部 キャンドルナイト

会場 県会津若松合同庁舎 正面玄関前  
（会津若松市追手町7-5）

時間 17:30～19:30

司会 大和田 新（フリーアナウンサー）

申込不要  
観覧自由

17:30～	新復興特大パネル除幕式 ・知事メッセージ代読（会津地方振興局長） ・復興特大パネル除幕・パネルへ込めた想い （斎藤志登美氏・会津地方振興局長） ・黙とう ・キャンドル点灯 ・会津地方ならではのキャンドルの紹介 「会津若松市の孟宗竹を使った竹灯籠」 「滝澤徹也氏（元西会津町地域おこし協力隊）による 和紙ランタン」
19:30	終了

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について、  
皆様の御協力をお願いします。

- ・御来場の際は、マスクの着用、検温、問診票の記入に御協力をお願いします。
  - ・手指消毒など基本的な感染対策をお願いします。
  - ・会場内では他のお客様と間隔をとられるなど、3密（密閉、密集、密接）を避けていただきますようお願いいたします。
  - ・体調が悪い場合には、御来場を御遠慮くださいますようお願いいたします。
  - ・会場内での飲食やマスクを外しての会話などは御遠慮願います。
- ◎御協力いただけない場合、観覧を御遠慮いただくことがあります。

令和3年度  
福島県立博物館  
特集展

## そなえの芽 災害から考えるあしたの暮らし

会期：令和4年2月11日（金・祝）～3月27日（日）  
会場：収蔵資料展示室

東日本大震災を伝える震災遺産を活用し、「そなえ」を考える展示です。災害は「いつ」「どこで」発生するかわかりません。もし今災害が発生したら…普段の生活の延長にある「いざ」という時のために、みなさんの生活に少しだけ「そなえ」を意識したり、生活を見つめなおすきっかけとなることを目指します。防災についてみんなで考えましょう。

令和3年度 福島県立博物館テーマ展

## 福島を伝える—震災とアート

会期：令和4年2月5日（土）～4月3日（日）  
会場：常設展示部門展示室「歴史美術」

美術家の安田佐智種、写真家の本郷毅史、華道家の片桐功敦、写真家の土田ヒロミ。4人の美術家がそれぞれの表現方法であらわした震災後の福島の姿。作品を通して「あの時の、今の、未来の福島」をみなさんと考えます。（常設展示料金でご覧になれます。）

料 金	一般・大学生 280円（20名以上の団体：220円） 高校生以下無料
休 館 日	毎週月曜日（3月21日をのぞく） 2月24日（木）、3月22日（火）
開 館 時 間	9:30～17:00（入場は16:30まで）